

# 京都まなびの街 生き方探究館

京都市スチューデントシティ・ファイナンスパーク学習



場所 元滋野中学校  
京都市上京区西洞院下立売下ル東裏辻町402  
館長 堀場雅夫

キャリア教育学会 近畿・中国四国地区部会

第8回 研究大会

小中学生を対象とした

# スチューデントシティ・ファイナンスパークの実践

- 1 SC/FP学習施設設置までの経過
- 2 SC/FP学習の位置づけ
- 3 SC/FP学習のねらい及び内容
- 4 平成18年度実施の成果と課題

生き方探究館 企画推進室

副室長 多紀俊秀

はじめに

## キャリア教育・生き方探究教育とは何か

・キャリア教育が必要だと思いますか。

必要だと思う 31.0%

ある程度は必要だと思う 50.3%

・キャリア教育の内容を知っていますか。

・知らない 16.5%

・あまり知らない 32.6%

キャリア教育の必要性は感じているが、その内容や取り組む方法が分からない。

(平成17年10月 総合教育センター研究課 巻野研究員意識調査より)

## 経過

# キャリア教育・生き方探究教育とは何か

○平成11年12月 中央教育審議会答申ではじめての提言

「今後の初等中等教育と高等教育の接続の改善について」

学校と社会、及び学校間の円滑な接続を図るためのキャリア教育を小学校段階から発達段階に応じて実施する必要がある。

○平成16年1月 「キャリア教育に関する総合的調査協力者会議報告書」

～児童生徒一人一人の勤労観・職業観を育てるために～

○平成18年2月 キャリア教育京都市スタンダード<試案>

～地域・社会との関わりの中で生き方を考え、生きる力をはぐくむ～

「**生き方探究教育**」の発行、研修会の実施

よりよい生き方を探究できるように支援する教育



# 【子どもの進路環境に関わる現状と課題】

## 社会・経済・産業の 構造的な変化

- ・年功序列や終身雇用制のくずれ
- ・求職と求人とのミスマッチ など

## 子どもの成長や 発達上の課題

- ・社会的自立や社会性の未発達
  - \* マナーや規範意識の低下
  - \* 人間関係を築く力の不足
- ・意思決定力や自己肯定感の弱さ

## 学びと生活の乖離

- ・実生活に機能する力としての学力の育成
- ・学ぶ目的を実感することや学習意欲の低下
- ・生きることや働くことに焦点化した取組の不足

将来展望がもてず進路を先送りする若者の増加

家庭・地域・企業  
大学等との連携が不可欠

生きる力の育成をねらいとした教育改革

自立した社会人

主体的に自己の進路を切り拓く意欲・態度や能力の育成

学校と社会、  
学校間の円滑な接続

生き方探究教育(キャリア教育)

将来の職業や生活への見通し。学ぶこと・働くこと・生きることの尊さの実感。

## ◆生き方探究教育で育てる意欲・態度や能力

- ・習得型、探究型の学力
- ・豊かな人間性と社会性
- ・学ぶこと、働くことへの関心・意欲・態度
- ・集団生活に必要な規範意識やマナー
- ・人間関係を築くコミュニケーション能力

各教科

道徳

特別活動

総合的な学習

学校のすべての  
教育活動で実践

共生と自立を柱とした  
5領域17の力の設定



生き方探究教育の視点から教育課程全体を見直す必要性

- ・困難な社会を乗り越える精神力
- ・望ましい人間関係を築く  
態度や能力(社会性)

- ・社会で生きて働く力としての学び
- ・将来の夢や目標に繋がる学び
- ・学ぶ意味の理解

## 5. 共生と自立=5領域と17の力



### 共生

自分の個性を発揮しながら  
他者の個性を尊重し、様々な  
人々とコミュニケーションを図  
りながら協力・共同して物事  
に取り組む。

#### 人と共に生きる力

- ①自分と他者を理解する力
- ②コミュニケーションを豊にする力
- ③世界に視野を広げる力

#### 社会で共に生きる力

- ④地域と共に生きる力
- ⑤集団に適応し共に生きる力
- ⑥家族と共に生きる力

#### よりよく判断する力

- ⑦自らの意思と責任で判断する力
- ⑧自らが考え選択する力
- ⑨自らの課題を見つけ解決する力

### 自立

自分のよさや克服すべき課  
題を社会的な関係において認  
識し、目標に向けて自立的に  
努力する精神的強さを持つ。

#### 情報を集め活用する力

- ⑩情報を収集し探索する力
- ⑪職業について理解する力
- ⑫情報通信技術を活用する力

#### 自己の夢をつくりあげる力

- ⑬自分の社会的役割を理解する力
- ⑭計画を企画し実行する力
- ⑮心理的な自己理解を図る力
- ⑯社会的な自己自立を図る力
- ⑰意欲的に学ぼうとする力

## ◆教育課程全体を見直す上でのポイント(1)

各教科・領域等における指導のあり方を「5領域17の力」から見直す

(1) 児童生徒や学校・地域実態に応じた特色ある教育課程を編成する。

(2) 全体計画や各教科・領域等の指導計画を作成する。



縦割り班による清掃活動

# 生き方探究教育に関わる 学級活動の活動例

## 中学年

題材名	ねらい	おもな生き方探究教育の視点	
仲よし集会をしよう	友だちのよいところや、学級集団のよいところを見つけ、協力・共同して、集会活動の準備や実践に取り組む。	人と共に生きる力	友だちの理解を進め、その個性を尊重したり、自分の個性を尊重したりしながら、お互いを認め合うことを大切にして行動する力。
野外教育活動 (山の家の活動等)	山の家の野外活動に向けての準備や、現地での集団活動を通して、自分の役割や課題、集団活動のよさを知り、協力し合うことの大切さを知る。	社会で共に生きる力	学級や学年、学校行事の中で、様々な集団活動を体験することで、自らの課題や集団の大切さを理解し適応する力。
楽しい学級集会をするために 自分ができることを考えよう	学級集会をより楽しくするために、自分に何ができるのかを考えて役割を選択し、責任を果たそうとする。	よりよく判断する力	よりよい集団生活を目指し、自分にできることを考えたり選んだりする中で、自らにふさわしい選択・決定・判断を行う力。
十才を祝う会で 将来の夢を 発表しよう	一人一人が、十さいになった喜びを胸に、心に残る「十さいを祝う会」をしようという意識を持って集会活動を行う中で、将来の夢や目標を語り、友だちと価値観や信念、理想を共感し、将来に向かって希望と意欲を持つ。	自己の夢を 作り上げる力	自分の将来の夢や目標に対し友だちから評価されたり、夢や目標を共有したりする経験を通して、価値観や信念を確立し自己の夢の実現を目指す力。

# 社会科で学ばせたい生き方探究教育の 具体的な目標や姿

- ① 体験を重視しながら生きて働く力としての学力や  
問題解決的な学びである探究型の学力の育成



# 社会科で学ばせたい生き方探究教育の 具体的な目標や姿

- ② 身近な地域や社会の様々な人々との交流を通して、人の生き方を学んだり社会性を身につけたりすること。



6年生が戦争の頃のお話を聞く



3年生が地域のお店にインタビュー

# 社会科で学ばせたい生き方探究教育の 具体的な目標や姿

- ③ 子どもの生活の本拠である地域社会は、どんな人もすべて大切な役割や仕事をもっており、お互いが支えあい助け合って成り立つ共存・共生社会であるということの理解。



## ◆教育課程全体を見直す上でのポイント(2)



校種間連携など計画的・系統的な「生き方探究教育」を推進する

(1) キャリア発達を支援するという視点から校種間の円滑な接続を図る。

(2) 教職員の協働体制による児童・生徒の交流活動や合同授業の実施。



小中学生合同の学習や活動

自らの生き方を切り拓く子

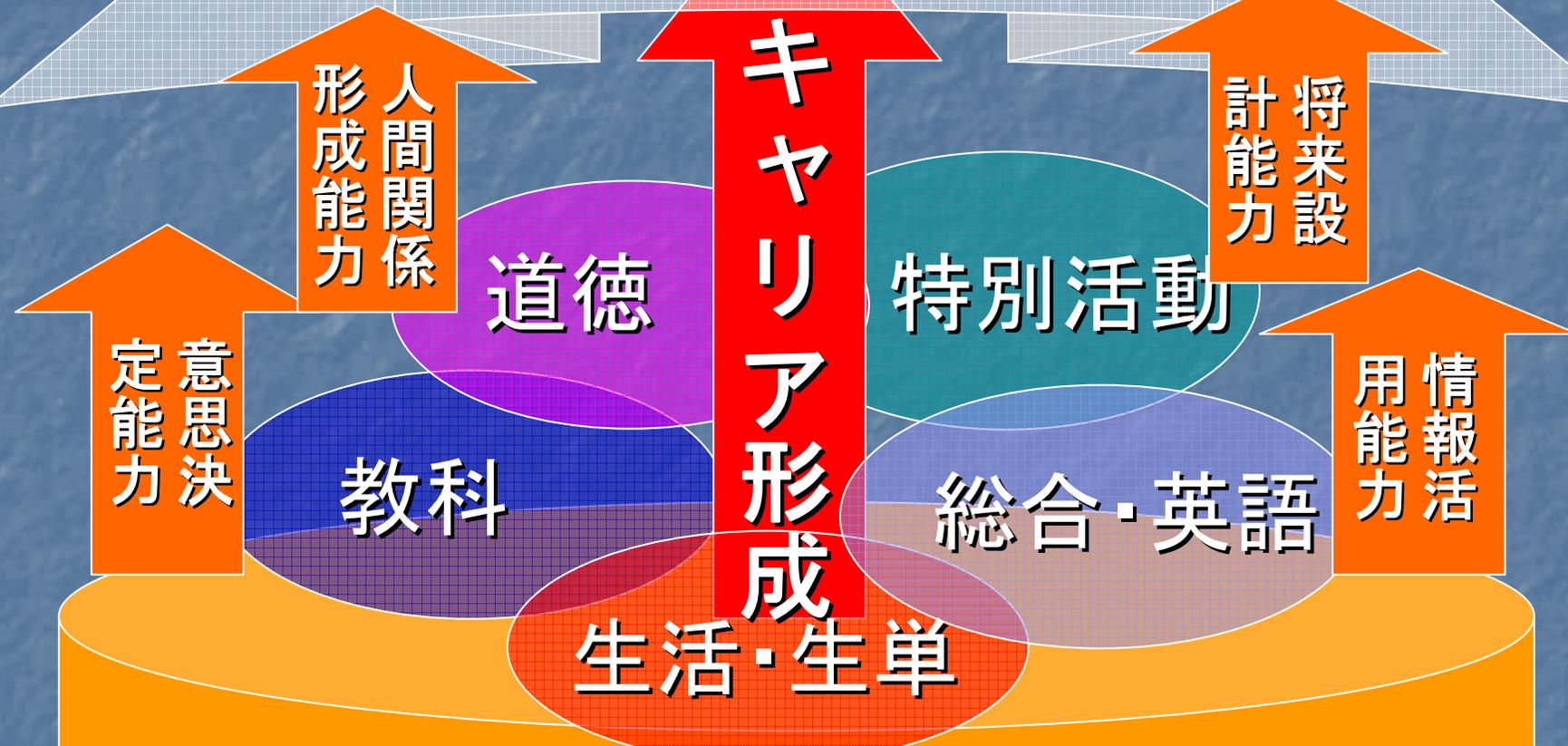
義務教育9年間の見取り

キャリア教育

小中一貫教育

「現在や将来の社会で、積極的に生きぬくための意欲や能力を育む教育」

# なりたい自分になる 社会の中で自分を生かす喜び



オアシス&マナーアップ  
基礎基本となる学習技能  
人権教育を核とした教育活動



シャブランセ



数チャレ

小中一貫教育





自由キッズ  
体育・音楽・美術・技術

小中一貫教育



## ◆教育課程全体を見直す上でのポイント(3)



働くことへの関心・意欲を高め、学習意欲の向上を図る

(1) 実社会や実生活との関わりを重視した学習活動を通して、学ぶことや働くことの意味を正しく理解すること



地域のまち探検

身近な地域で働く人々との連携



社会科：商店で働く人

# 3年 山王キッズカンパニー

学級と言う社会の中で、  
自分の仕事を見つけ、その仕事を工夫して運営したり、責任をもってやり遂げたりする活動  
(1, 2年生のお世話)



# 4年 われら山王かがやき隊



鴨川と高瀬川を切り込み口にして、地域の環境に目を向け、生き物の世話をしたり、水質調査をしたり、ゴミ問題に取り組む。  
(自分の住む町をよりよくするために)

# 5年 われらお仕事体験隊



保母さんの仕事



物づくりの仕事



SC学習 仕事選びの面接



5年われらお仕事体験隊  
in スチューデントシティ



# 6年 わくわくワーク・エンジン



ひとつの施設の中でも介護に携わるさまざまな職種の方がおられることから、子どもたちの仕事観、職業観を広げ、この社会は、さまざまな仕事のつながりで成り立っていることを学ぶ。(特別養護老人ホーム)



## ◆教育課程全体を見直す上でのポイント(3)

働くことへの関心・意欲を高め、学習意欲の向上を図る

(2) 社会のしくみや経済の働き、自分と社会の関わりについての現実的理解



経済団体、企業等との連携

- ・進路の受け皿である社会のシステム、生きた経済のダイナミズムを体験すること
- ・社会は個人の勤労が社会・経済全体を支える共存社会であることへの理解

# Student City



## FINANCE Park

京都まなびの街 生き方探究館  
企画推進室



# 学びと生活の乖離



SC学習

FP学習

☆会社組織の一員  
として働く経験

☆消費者・市民として  
社会を見る経験

☆働く経験から見える  
自分のよさや課題  
の発見

☆大人や知らない  
人と関わる経験

☆問題解決的な学び



知識や技能を日常生活に活かし  
知恵に転換する

# 京都市スチューデントシティ ファイナンスパーク学習のねらい

- 社会・経済の仕組みや関わりを理解させる
- 消費者・企業者としての基本的な認識を培う
- 望ましい勤労観・職業観を育成する

達成に向けて

企業等や市民ボランティア  
大学生の協力

**産学公の連携**



# 京都市スチューデントシティ学習

## 対象 小学校5年生

- ・施設に「街」を再現(12業種)
- ・消費者役と企業に勤める社員役など, それぞれの立場での役割を体験し, 社会や経済の仕組み, 社会と自分の関わりなどを理解する。



# 京都市スチューデントシティ学習 出店企業

京都銀行

松下電器産業

西陣織会館

京都新聞社

井筒八ッ橋本舗

京つけもの西利

富士ゼロックス

KDDI

セコム

ローソン

アメリカン航空

区役所



# スチューデントシティ学習プログラムの構成

10H

## 事前学習プログラム

- ・人はなぜ働くのだろう
- ・社会はどのように繋がっているのだろう
- ・SCではどんな仕事をするのだろう...



6H

## スチューデントシティ体験学習

子どもの企画力  
やプレゼン能力  
を生かす活動

環境や伝統産業  
など京都の独自性  
を生かした活動

2H

## 事後学習プログラム

- ・SCでどんな力がついたので  
ろう
- ・学んだことをこれからの生活  
や生き方にどのように生か  
していけばいいのだろう



# スチューデントシティ基本プログラム

## 事前学習プログラム10h

1. 人はなぜ働くのだろう
2. 社会はどのようにつながっているのだろう
3. お金と生活にはどのような関係があるの  
だろう
4. SCにはどんな会社があるのだろう
5. SCではどんな仕事をするのだろう
6. 仕事を選ぼう
7. 企業(会社)に必要な費用にはどんな  
ものがあるのだろう
8. 価格はどうやって決めるのだろう
9. スチューデントシティの準備1
10. スチューデントシティの準備2

スチューデントシティでの学習6h

## 事後学習プログラム2h

1. スチューデントシティでどんな力が  
ついたのだろう
2. これからどんなところを伸ばして  
いけばいいのだろう

# 事前学習プログラム

スチューデントシティの事前学習プログラムは  
10時間を予定しています。

## 1時間目 人はなぜ働くのだろう

スチューデントシティで働く体験をすることを知り、働くということについて考える

働くことにはどんな意味があるのだろう。

問題把握

働くことにはお金を稼ぐことだけでなくいろいろな意味があるんだ。

# 事前学習プログラム

## 2時間目 社会はどのようにつながっているのだろう

日常生活の身近なところから社会と自分自身との関わりを認識し、人はなぜ生きていくことができるのかを社会や人の果たす役割から考える。

毎日食べている食料や身のまわりの製品はどのようにして作られてきたのだろう。

問題把握

社会では人がいろいろな仕事をして働き、みんなで助け合いながら生きているんだ。

# 事前学習プログラム

3時間目 お金と生活にはどんな関係があるのだろう

働くことと給料をもらうことからお金と生活との関わりや銀行の役割について理解する。

お金と生活との関係はどのようになっているのだろう。

問題把握

お金は生活の中で大切な役割を果たしており、銀行はお金に関わる仕事をしているんだ。

# 事前学習プログラム

## 4時間目 スチューデントシティには どんな企業(会社)があるのだろう

ものとサービスの違いがわかり、SCや社会にはものだけでなくサービスを  
売る企業(会社)があることを知る。

スチューデントシ  
ティにはどんな  
企業(会社)があ  
り、どんなこと  
をするのだろう。

問題把握

ものは形があるものでサービスは形  
がないものだ。それら売る企業  
(会社)がSCにも社会にもあるんだ。

# 事前学習プログラム

## 5時間目 スチューデントシティにはどんな仕事があるのだろう

スチューデントシティの各ブースの仕事内容について理解し、企業(会社)では多くの人が協力して仕事を進めていることを知る。

スチューデントシティの各ブースにはどんな仕事があるのだろう。

問題把握

たくさんの企業(会社)があり、その中で、さらにいろいろな仕事があるんだ。

# 事前学習プログラム

## 6時間目 仕事を選ぼう

自分の特性や興味関心を生かしながら仕事を選び、将来の生き方を考えることができる。

自分の特性や興味を持っていることを生かしながら学生シティでの仕事選びをしよう。

問題把握

自分の特長に気付き、やりたい仕事を選ぶことは、将来の生き方を考えるために大切なことなんだ。

# 事前学習プログラム

## 7時間目 価格はどのように決めるのだろうか

企業(会社)にかかる費用(コスト)と利益との関係を理解し、ものやサービスの価格のつけ方を理解する。

ものやサービスの価格はどのように決めるのだろうか。

問題把握

ものやサービスの価格は費用(コスト)と利益を考えて決めているんだ。

# 事前学習プログラム

8時間目 企業(会社)に必要な費用には  
どんなものがあるのだろう

自分が働くブースのビジネスプラン(事業計画)を作る

ビジネスプラン  
(事業計画)はど  
うやって作れば  
いいのだろう。

問題把握

企業(会社)は何かを売ったり作っ  
たりするときには、いろいろな費用  
のことを考えなければいけないんだ。

# 事前学習プログラム

## 9時間目 スチューデントシティの準備1

スチューデントシティの学習に必要な書類を書くことができる。

スチューデントシティへ行くためにどんな準備をすればいいのだろう。

問題把握

銀行ローン申請書の書き方や収支記録帳の書き方などを知っておく必要があるんだ。

# 事前学習プログラム

## 10時間目 スチューデントシティの準備2

スチューデントシティ学習のスケジュールや機器の使用方法を理解する。

スチューデントシティへ行くためにどんなことを知っておけばいいのだろう。

問題把握

1日のスケジュールや機器の使い方を知っておくことが必要なんだ。

# 事後学習プログラム

## 1. 活動のふりかえり

スチューデントシティでの活動を振り返ることによって仕事についての責任や働くことの意味を考え、将来の生き方を考える。

スチューデントシティでの活動を振り返ろう。

問題把握

スチューデントシティで学んだことはこれからの生活に大切なことなんだ。

# 事後学習プログラム

## 2. スチューデントシティの学習を生かして

スチューデントシティの学習を生かして、地域や社会との関わりの中で自分の生き方を考える

スチューデントシティの学習をこれからの生き方にいかそう。

問題把握

これからの生き方を考えるときにはまず、何をしていかなければならないかを考えることがたいせつなんだ。

# 京都市スチューデントシティ学習 体験学習の流れ

- ①全体ミーティング
- ②各ブース(店舗)での  
準備・会議
- ③「仕事」と「買い物」に  
分かれて活動
  - ・3グループに分かれ、  
活動を繰り返す
  - ・社内会議での課題把握  
と解決策の検討
- ④全体ミーティング  
[業績の発表と感想の交流]



# スチューデントシティでの活動

## 1日のスケジュール

8:45- 9:00 ボランティア打ち合わせ



9:00- 9:10 児童スチューデントシティ到着 入場

9:10- 9:20 全体ミーティング

9:20-10:00 **第1回社内会議(各ブースにて)**

ボランティアとの面会・ 開店準備・仕事手順・機器  
操作、スケジュール等確認・給与振込み作業



10:00-11:00 **仕事とショッピングタイム1**

【グループごとに交代制・各20分×3交代】

11:00-11:20 **第2回社内会議(各ブースにて)**

仕事の振り返り・給料の振込み・請求書処理



11:20-12:20 **仕事とショッピング2**  
【グループごとに交代制・各20分×3交代】

12:20- 13:00 **ランチタイム(広場)**

【全員一斉・ブース内立入禁止】

13:00-13:20 **第3回社内会議(各ブースにて)**

売り上げ確認・問題と対策・給料振込み

13:20-14:20 **仕事とショッピングタイム3**

【グループごとに交代制・各20分×3交代】

14:20-14:50 **第4回社内会議(各ブースにて)**

支払い, 業績, 利益, 税金支払い, 報告書作成

14:55-15:20 **全体ミーティング**

(区長宣言と各ブースの総括発表)



# 京都市ファイナンスパーク学習

対象 中学校1・2年生

- ・施設に「街」を再現(21業種19ブース)
- ・税金, 食費, 光熱水費, 他など生活に必要な費用の試算やさまざまな商品やサービスの購入・契約などを体験する



## 5 ファイナンスパーク 学習のねらい



- 情報活用能力を育てる
- 生活設計能力などを育てる
- 各教科等の知識や技能等を関係付け，総合化する
- 日常生活に関わる経済の仕組みや  
社会との関わりについての知識や認識を育てる
- 消費者としての基本的な知識，認識や態度を育てる
- 望ましい勤労観・職業観を育てる

# 京都市ファイナンスパーク学習 出店企業

京都中央信用金庫

大和学園

京都トヨペット

京都ケーブルコミュニケーションズ(みやびじょん)

大阪ガス

高島屋

第一生命保険

三井不動産

京都市上下水道局

京都市立病院

ワタベウエディング

京都料理芽生会

京都新聞社

関西電力

大和証券

ローソンチケット

公益社

松下電器産業

KDDI



# ファイナンスパーク学習の内容(例)

## ①生活設計学習 (8時間)

生活に関する基礎項目の学習 (学校にて)

「自己の将来像」「手取り月収の算出方法」 他

1時間目／将来設計とファイナンスパーク

2時間目／お金のつかいみち

3時間目／支払いの方法

4時間目／お金を貯める方法とは

5時間目／生活費の計算

6時間目／生活設計シミュレーションⅠ

7時間目／生活設計シミュレーションⅡ

8時間目／ファイナンスパークへ行こう

(学習の流れを知ろう)



## ②シミュレーション学習（6時間） （ファイナンスパークにて）

### 9時間目～14時間

- ①与えられた人物像  
（30歳 既婚 子ども一人 年収400万円など）の確認
- ②月間純所得の計算
- ③各企業ブースから情報収集
- ④情報から支出の選択
- ⑤収入に見合う支出の決定
- ⑥支払
- ⑦収入と支出のバランスの確認



# シミュレーション学習(FP)一日の流れ

9:20 ボランティア 集合(研修室):打ち合わせをします



- ①担当者紹介
- ②指導・支援内容の確認
- ③当該中学校に関する留意点
- ④その他

9:30 生徒 到着(体育館もしくは広場)

10:00 はじまりの会(2階広場)  
(学習についての説明と諸注意)

移動 生徒が各ブースへ移動



# 10:35 ~ 基礎ワーク(ブース)



- ・個人カードを受け取り, 年齢, 年収, 家族構成等の条件を確認
- ・年間総収入から税金・年金・健康保険料を差し引き, 手取り月収を算出
- ・「目安と計画の一覧表」で, 生活費の上限と下限を計算



(C) 「目安と計画の一覧表」および「チェック」  
氏名 西本 美都 アカウント番号 1  
下の各項目に, 生活費の目安の下限と上限を計算し, 生活プラン表を完成させましょう。資料収集あと完成させましょう。

月間純所得(NMI) 219,900 円 (Bシートの(9)を記入す)

※ 計算の仕方 電卓では1%は, 1をかけて%を押す。【NMI × 1%】

シート番号	生活費項目	情報収集用紙チェック	情報収集 %	下限の目安 金額	支払チェック	生活プラン 金額	上限の目安 金額
1	生命保険(第一生命)						
2	冠婚葬祭(ワカエディング)		1%	3199			
3	冠婚葬祭(公益社)		0.1%	319			
4	教養(ライカール 大和学園)		1%	3199			
5	京都料理外食(京都厚生会)		1%	3199			
6	レジャー(ローソクネット)		2%	6398			
7	電話料金(m KDDI)		1%	3199			
8	ガス料金(大和ガス)		1%	3199			
9	水道料金(京都市水道局)		1%	3199			
10	新聞料(京都市新聞)		1%	3199			
	医療費(京都市立病院)		1%	3199			

## 11:15 ~ 情報収集(企業ブース):企業ブースを周り情報収集 学習内容

### 活動Ⅱ

- ・生活費の各項目についてブースを回り情報を収集
- ・証券会社で「株ポートフォリオ」を作成し、始値を記入





12:50～ 生活費計画(ブース)  
情報をもとに生活プランを立てる。

活動Ⅲ

- ・「目安と計画の一覧表」を参考にして生活プランを完成
- ・「株ポートフォリオ」に中間値を記入

14:20 ~ 意思決定・支払い(ブース)  
支払いに企業ブースを回わる

- ・各ブースを回り, コンピュータに入力して支払い完了
- ・「株ポートフォリオ」に終値を記入」
- ・チェックコーナーで「目安と計画の一覧表」の収支を確認
- ・出力される生活費予算表  
(結果レポート)を収受
- ・計画の根拠を作成

15:00~ 終わりの会(2階広場)

15:30 ファイナンスパーク出発



### ③まとめ学習(1時間)(学校にて)

15時間目／ファイナンスパークのまとめをしよう！

#### 学習のまとめ

体験の感想  
アンケート等

#### オプション版

生活設計学習 15H 程度分

まとめ学習 2H 程度分

# 子どもたちの声

- ・仕事終えてすごく達成感がある。
- ・仕事というものは全員でやることが大切だとわかった。

(スチューデントシティ学習)

- ・将来設計の大切さがわかった。良い経験になりました。

(ファイナンスパーク学習)

